

こんにちは

日本共産党市会議員団です

2017年 2月 NO 255

日本共産党綾部市会議員団発行

綾部市若松町 綾部市役所内 電話 42-3280 内線 208

ホームページ <http://www.jcp-ayabe.jp/>



【質問】9月議会での下水道料金改定は、将来を見通すビジョンも示さず、

また下水道財政の充分な検討がされないままであり、拙速な改定と言わざるを得ない。今回の値上げは、平均1.4%だが、

公共下水道は1.9%。農業集落排水は8.3%、特定地域排水は4.5%

2年度までに行うとしていた。市としてあらゆる角度から検討してきた結果、効率化という観点から3事業とも企業会計を適用することにした。

【質問】水洗化対象地域の人口密度が低くければ維持管理費は高くつき、使用料収入は少なくなることは当然だ。

【質問】水洗化対象地域の人口密度が低くければ維持管理費は高くつき、使用料収入は少なくなることは当然だ。

下水道料金の平均1.4%値上げは拙速

堀口達也議員

である。

第5次市総合計画で、

公共下水道事業は公営企業会計適用(原則会計は

独立採算制)としたが、農業集落排水や特定地域

生活排水事業会計は従来そのままとしていた。突然

に3事業とも企業会計適用は問題がある。

【答弁】公共下水道会計の企業会計適用は、平成3

使用料で維持管理費を賄うことには無理がある。資産調査も

現在実施中、減価償却費についてもまだ

不確定要素がある中で、3事業の企業会計適用には問題がある。

【答弁】新料金移行で、年間4千万円程度の増収になる。今回の

下水道料改定は平成29〜32年の4カ年。31年度の公営企業会計適用の決算で次年度以降は考えていくことになる。

その他の質問
「北部産業創造センター(仮称)構想」を歓迎し、市内事業者の「ものづくり支援」を質問。また「部落差別解消法(臨時国会で可決)では「部落差別とは何か」「その地域とはどこを示すのか」など定義がない不備な法律だと指摘をしました。

2017(平成29年)年度市予算への要求書を提出
日本共産党綾部市会議員団は、1月5日に現在編成中の予算に対して、「暮らしや仕事」「防災」「子育てとお年寄り」を応援する予算にすることを申し入れました。申し入れには山崎清吾副市長が応対し「現在色々と苦勞をして予算編成作業に入っている。内容を検討し、できるだけ反映したい。」と述べました。

このようになる下水道料

水量	現在	新料金
0m ³	2000円	2000円
5	2000	2200
10	2000	2400
15	2000	2600
20	2000	2800
30	3200	3900
40	4400	5000
50	5600	7000

新料金は、基本料金2000円に、使用水料1~20m³までは、1m³当たり40円を加算。以下、21~40m³では110円。41~60m³では200円を加算した料金になります。

*新たに始まる中学校給食でも地元食材を

*原発災害時の消防団活動マニュアルは

井田佳代子議員

【質問】子どもたちにも大変好評の「味わいランチ」は、地域の皆さんの協力ですべてできている。綾中では600食となる給食にも地元産野菜を取り入れてほしいが。

【質問】給食費は、食材のみとする学校が多い中、光熱水費・洗剤が含まれている。給食は教育であり、半額以上補助を行う自治体は、全国65市町村(全額補助は45自治体)ある。教育委員会の考えは。



【答弁】米飯は関係業者から提供可能な回答を得ている。野菜は、現在地域の生産グループの協力で一定量確保しているが、給食費の範囲内に抑えるため、利益度外視という状況。近年綾部産野菜の生産量が減少しており、綾中の給食分を安定確保するには、新規事業者の開拓が必要。早急に具体的な内容について詰める予定。

【答弁】学校給食法で、食材料費と光熱水費は、保護者負担となっている。調理・手洗い等に要する洗剤も、光熱水費と考える。

* * * * *

*消防団員を

まもるために

【質問】消防庁が行った「消防団が犠牲になった事例の聞き取り調査」の結果を見ると、地域を守

る責任感の強さが被災原因と思われる。消防団は最前線で危険と隣り合わせにいます。複合災害・原発災害時のマニュアルは。

【答弁】迅速で安全に活動を行うため平成27年

「消防団活動マニュアル」

を作成。原子力災害発生時、被曝危険が高い場所での活動は想定していない。

「国保の都道府県化で保険料はどうなるのか」

吉崎久議員

【質問】都道府県化の目的に、「医療費の適正化」が言われているが、実際は医療費の抑制が目ではないか。

【答弁】時間外受診・重複受診の抑制、ジェネリック医薬品の活用など、可能な限り医療費の増加を抑えることは必要だ。

【質問】市町村が国に求めているのは、国庫負担を元に戻せという要望ではないか。国庫負担を戻さず、一時的な低所得者対策として、交付金の上乗せをしている。持続的ではなく、期限を切ったものである。保険料の値上げを押さえるため、強力で国庫負担を元に戻すことを求めるべき。

【答弁】国として現状の国保を引き継ぐための拡充策として、保険料軽減策に充てるようにされたもの。

【質問】新たな制度として、「保険者努力支援制度」が作られる。(各市町村を競わせ、それを評価して補助金が交付される制度) 本来やるべき事ではないと考えるが。

【答弁】市としては積極的に取り組みたいと考えている。

【質問】現在の綾部の医療費の状況などを基に、府としての保険料率をどの程度にするか、明らかにならないか。

【答弁】全国的には、少しずつ明らかになりつつあるが、現段階京都府では全く数字が出されていないので答えられない。

綾部市立病院



* 森林整備と木材利用の促進を

* 市の配食サービス充実を

搦頭久美子 議員

【質問】温暖化・災害防止など森林の持つ機能は大きい。国も林業再生のため木材自給率50%をめざしている。「森林経営計画制度」の補助で、森林組合が所有者の負担なしに実施しているが、

【質問】市の「森林マスタープラン」にエネルギー源としての木材利用が具体化されているが計画通り進めるべき。

【質問】市の「森林マスタープラン」にエネルギー源としての木材利用が具体化されているが計画通り進めるべき。

【質問】市の「森林マスタープラン」にエネルギー源としての木材利用が具体化されているが計画通り進めるべき。

【答弁】木材価格の低迷で林業が衰退した。山の荒廃を止めるためにも公的支援は必要。森林組合と共に取り組んでいきたい。

【答弁】木材価格が課題となるが、薪・ペレットストーブの普及促進は次年度以降の検討としたい。

【質問】「綾部市木づかい基本方針」や「豊かな森を育てる府民税」による木材の利用促進の進捗状況は。

【答弁】市内の公園、学校など公共建築物に府内産材を利用している。また府内産材による住宅リ

* 必要な人に市の配食サービス提供を

サービス提供を

【質問】市の配食サービスは、委託先の努力で毎日配食や内容の工夫、安否確認等行われ喜ばれている。ところが「緩和された基準のサービス」に移行後、チェックシートで振り分けられ、希望しても利用できない人が出ている。サービスの目的に「らし総合的に判断するべきではないか。

また、食事は毎日必要であり、週5日を7日にするべき。

【答弁】市の配食サービスは、「日常生活に支障がある在宅の一人暮らしの高齢者等で、食事の支度が困難な方へ配食し、自立生活の充実、社会的孤立感の解消を図ること」であり、この目的に沿った方に提供する。食は非常に大切であり、拡充は今後の検討課題。



府内産材を使った上林小中学校

「むずかしいことをやさしく／やさしいことを深く／深いことをおもしろく」そして健康第一に、激動の時代を頑張ります。



堀口達也

二〇一七年 抱負



現地・現場の声をしっかり聞きし、その「生の声」を質問などに取り入れ、願い実現のお手伝いに、全力をあげていきたい。今年「酉年」で激動の年。政治を大きく変えるために、市民のみならず力を合わせ、「あたり前の政治」実現のために力を尽くす。



吉崎久

楽しくチャレンジ

元気に前進

孫たちに囲まれ

また新たな決意です



搦頭久美子

時間に流されず、あわてず、目の前の問題解決に全力投球です。2期目も折り返しを過ぎ、実りある年になるよう頑張ります。



井田佳代子



下水道料金の値上げは

困ります。



下水道・農業集落排水・特定地域生活排水の料金改定や値上げについて提案されました。

下水道等の財政計画は初めて公表されたうえ、独立採算制で事業を維持管理する制度となり、今後さらなる使用料の値上げが予想されます。

共産党議員団は、「国・府の支援を含めた運営計画が必要」と指摘し反対しました。

「議員の厚生年金加入を 求める意見書」 に反対しました。

2011年に地方議員年金制度が廃止され、現状ではほとんどの議員が国民年金に加入していません。

意見書は「地方議員選挙への住民の関心の低さや議員のなり手不足の改善策」として厚生年金加入を可能にする内容です。しかし、綾部市議会では年間80日程度の議会は

への出席であり、厚生年金加入をすれば保険料は議員と自治体の折半となり、新たな「税負担」が発生し市財政を圧迫することになります。

市民生活が厳しい中、議員の側の都合で厚生年金加入とすることは理解が得られないのではないのでしょうか。

日本共産党は以上の理由で反対しましたが、他のすべての議員の賛成で可決しました。

常勤でない議員に



厚生年金加入？



12月議会 各議員の賛否態度

	議員名	一般質問の有無	①	②	③	④	⑤
日本共産党	堀口達也	○	反対	反対	賛成	賛成	反対
	搦頭久美子	○	反対	反対	賛成	賛成	反対
	吉崎久	○	反対	反対	賛成	賛成	反対
	井田佳代子	○	反対	反対	賛成	賛成	反対
民政会	相根一雄	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	高倉武夫	—	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	松本幸子	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	種清喜之	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
創政会	高橋 輝	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	波多野文義	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	荒木敏文	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
新政会	久木 康弘	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	村上 宣弘	—	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
	片岡 英晃	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
公明党	森義美	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
無所属	塩見麻理子	—	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
副議長	吉崎進	○	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
議長	安藤和明						

●左記一覧表の議案内容は市にあり、その侵害は市にあり、その侵害

①下水道・農業集落排水・特定地域生活排水の料金改定や値上げに関する3議案

②京都地方税機構が処理する事務に、自動車取得税、自動車・軽自動車税に係る事務を追加する規約変更。日本共産党は、課税自主権

は市にあり、その侵害は市にあり、その侵害

③①②以外の議案。農業委員の定数変更、里山交流研修センター（小畑）に「森もりホール」新設、人事案件など計24件

④「返済不要の給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める」

意見書

「水洗化促進に関する財政支援を求める」意見書

2つの意見書は、日本共産党が委員会提案し、全会一致で可決しました。

⑤「地方議員の厚生年金への加入を求める」意見書